



ヘルスインフォメーション

Health Information

お知らせ

インフルエンザにご注意ください

インフルエンザ流行の時期となりました。一人ひとりが感染防止を心がけましょう。

インフルエンザウイルスに感染すると

突然の発熱、のどの痛み、せき等の呼吸器障がいのほか、頭痛、関節痛などの全身症状がみられます。持病がある人、妊婦、乳幼児、高齢者は重症化の恐れがありますので、早めの受診が必要です。

感染を防ぐには？

- 外出後はうがい・手洗いをこまめに行いましょう。
- 人ごみはできるだけ避けましょう。
- 十分な栄養（食事）と休養（睡眠）をとり、適度な運動を行うなど、普段からストレスをためない生活を送りましょう。
- 咳、くしゃみが出るときは、マスクを着用しましょう。

かかったかな？と思ったら

- 医療機関に受診しましょう。受診に当たっては、必ずマスクを着用し、症状をしっかりと伝えてください。
- 診察の結果、インフルエンザと診断された場合は、自宅療養に努めてください。周囲の方への感染を防ぐため、熱が下がってから2日程度、症状が治まった翌日から7日程度は、外出を控えてください。
- 重症化防止のため予防接種を受けましょう。

予防接種費用の助成

市では、生後6か月～小学6年生までの小児と65歳以上の方へのインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しています。詳しくは、広報9月号をご確認ください。

救急医療体制

本市の救急医療体制は、小山医療圏（小山市、下野市、野木町、上三川町）において患者の容態により一次、二次、三次救急に分けた受け入れ体制を実施しています。

救急患者が迅速かつ適切な医療が受けられるよう、医療機関と消防機関の連携と協力を図っています。

一次救急医療体制

主に休日や夜間の軽症患者（外来治療で済む救急患者など）に対する救急医療を提供するため、夜間休日急患診療所や在宅当番医制を行っています。

毎月、広報にその月の救急告示医療機関当番（一次急患）を掲載しています。今月は42ページです。

二次救急医療体制

主に入院や手術を必要とする重症患者に対応します。

病院群輪番制病院

- 新小山市市民病院（月・水・土・日）
☎(36)0200
- 石橋総合病院（火・木）
☎(53)1134
- 光南病院（火・木）
☎(45)7711
- 杉村病院（金）
☎(25)5533
- 小金井中央病院（金）
☎(44)7000
- 自治医科大学附属病院救命救急センター（日）
☎(44)2111

小児二次救急医療支援事業

- 新小山市市民病院（休日昼間）
☎(36)0200
- 自治医科大学附属病院救命救急センター（夜間）
☎(44)2111

三次救急医療体制

主に脳卒中や急性心筋梗塞など、特に症状の重い重篤患者に対応します。

- 自治医科大学附属病院救命救急センター（夜間）
☎(44)2111

